

イタリアンライグラスの新しい奨励品種 「優春」「さつきばれ」「タチサカエ」

福島県農業総合センター 畜産研究所飼料環境科

部門名 飼料作物－飼料作物－品種

担当者 中村フチ子・新妻恭子・吉田安宏・片倉真沙美・遠藤幸洋・武藤健司・菅野登

I 新技術の解説

1 要旨

飼料自給率の向上を図るため、本県の気象条件等に適したイタリアンライグラス品種の選定を行った。「福島県飼料作物奨励品種選定基準」に基づき評価した結果、「優春」、「さつきばれ」、「タチサカエ」は、優良な品種であった。

主な生育特性は以下の通りである。

- (1) 「優春」は刈り取り適期である出穂期が標準品種のワセアオバ、タチワセと同時期の早生タイプである(表1)。
「さつきばれ」、「タチサカエ」は出穂期が中・晩生標準品種のマンモスBより2日ほど早い中生タイプである(表1)。
- (2) 乾物収量は、いずれの品種も標準品種を上回り、10アール当たりの総乾物収量は「優春」1,686kg、「さつきばれ」1,608kg、「タチサカエ」1,798kgである(図1)。
- (3) 耐病性、耐倒伏性等は、いずれの品種も標準品種と同程度である(表1)。

2 期待される効果

安定した自給飼料生産が期待できる。

3 適用範囲

県内全域

4 普及上の留意点

- (1) 適期播種を行い、倒伏等を軽減するために、単位面積当たりの播種量を厳守する。
- (2) 栄養収量の損耗を軽減するため、適期刈り取りを行う。
- (3) イタリアンライグラスは耐雪性が弱いので、少雪地(根雪期間 60 日以内)で利用する。

Ⅱ 具体的データ等

表1 生育特性(3か年平均)

	越冬性	出穂期 月日	刈り取り月日				草丈 cm	一番草	
			一番草 月日	二番草 月日	三番草 月日	四番草 月日		倒伏程度 2)	病害程度 2)
優春	7.7	5/6	5/6	6/3	6/28	7/18	111.5	5.3	1
ワセアオバ(標)	7.7	5/6	5/6	6/3	6/28	7/18	110.5	7.0	1
タチワセ(標)	7.7	5/6	5/6	6/3	6/28	7/18	108.5	7.0	1
さつきばれ	7.7	5/14	5/14	6/13	7/11	8/3	97.3	2.0	1
タチサカエ	7.7	5/14	5/14	6/13	7/7	7/28	123.3	6.7	1
マンモスB(標)	7.7	5/16	5/16	6/15	7/11	8/1	122.4	3.8	1

1)極不良を1、極良を9とした評点

2)無または微を1、甚を9とした評点

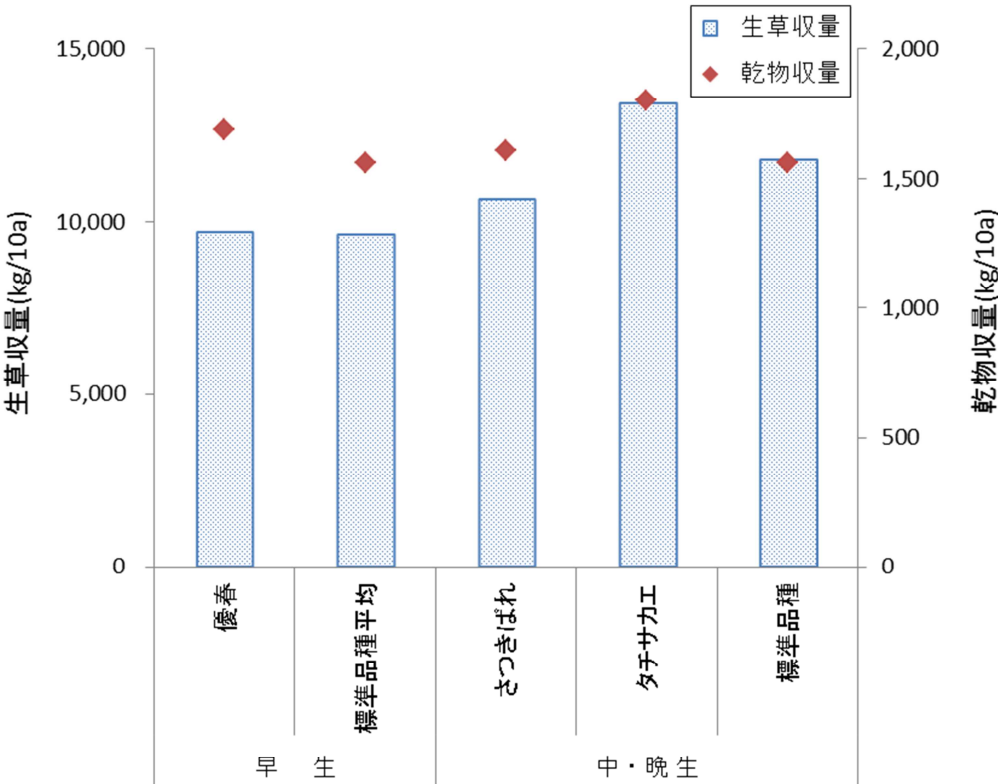


図1 供試品種と標準品種の収量比較(3か年平均)

Ⅲ その他

1 執筆者

中村フチ子

2 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成 22 年度～26 年度
- (2) 研究課題名 牧草・飼料作物の優良草種・品種の選定（牧草類奨励品種選定試験）

3 主な参考文献・資料

なし